

ロータリーの未来は
あなたの手の中に


国際ロータリー第2530地区東北第一分区
**福島南
ロータリークラブ**

事務局/福島市太平南字通6-2 2F 36-メイファイブ1F2号室 〒980-8151 tel.(024)548-3793 fax(024)545-7878
 代表/サンパレス福島 福島市上町4-30 〒980-8101 tel.(024)523-3811(代) fax.(024)523-0375
 HPアドレス http://www.inaka.ne.jp/rotary/index.html

2009年-2010年R1テーマ


会長：林 克重 幹事：高橋 和之
 会報委員長：小坂 和也 副委員長：藤橋 透一郎 委員：柴田 和美・金子 頼男・阿部 寛行

第30回例会 平成22年 2月17日(水) サンパレス福島
 ■メークアップ/19名 ■修正率/83.58% ■会員/67名 ■出席/37名 ■出席率/55.22%

- 本日のプログラム —
- | | |
|--------------------|-------------|
| 1. 開会点鐘 | 5. スマイリング報告 |
| 2. ロータリーソング(奉仕の理想) | 6. 幹事報告 |
| 3. 「4つのテスト」 | 7. 会員元気スピーチ |
| 4. 来訪者紹介と会長挨拶 | 8. 閉会点鐘 |
- 

- 来月のプログラム —
- 3月3日(水) ゲストスピーチ 3月10日(水) 次年度組織発表 会員元気スピーチ
 NPO 銀座ミツバプロジェクト 副理事長 田中淳夫様 誕生祝
- 3月6日(土) 東北第一分区「新会員セミナー」(15:30~ 二本松御苑) 3月13日(土)~14日(日) PETS(会長エレクト研修)

◆ 会長挨拶 ◆ **林 重克 会長**


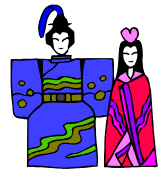


皆様こんにちは。
 今回の例会でめでたく30回を迎えることができました。年間例会回数は今年度46回です。残るところ1/3を残すところまでまいりました。会員の皆様のお陰で、充実した会長年度を過ごさせていただいております。先週の理事会でも活発なご意見をいただき、福島南ロータリークラブ会長としてなお一層研鑽に励まなければならないと心を引き締めた次第です。1年という任期の中で伝統を重んじながら、任期年度内にできる自分なりの改革はどんなことか?と自分に問いかけながら、もう7カ月が過ぎてしまいました。
 2月3日の臨時パスト会長会では、40周年事業に対する建設的な意見をいただきました。この会議で様々な意見を源とし、40周年事業が南福島ロータリークラブの未来に繋げる活動のスタートラインになると考えています。貴重なご意見に感謝いたします。
 2月10日の理事会では、前年踏襲に対する見直しや当クラブと関係している機関と意見のすり合わせをきちんと行い共同事業としてのポジションを明確にしなければ


ならないことなど、貴重な意見をいただきました。
 奉仕の理想に向かい職業倫理向上や地域社会貢献のために、会員各位・各委員会委員長のご協力を頂き、良い伝統を作り次の年度にバトンタッチすると共に、ガバナ一年度をしっかり迎えることを確認した1週間でした。まさに「ロータリーの未来は、あなたの手の手に」です。
 本日は、会員元気スピーチです。新会員の高橋さん、お忙しい時間を割いて例会スピーチありがとうございます。武藤元会長、本日はどんな事を話していただけたのか楽しみです。
 今日の例会も皆様と共に楽しみたいと思います。

◆ 本日のお客様 ◆
福島21ロータリークラブ 佐々木廣充様

◆ スマイリング報告 ◆
スマイルボックス委員会 佐藤 誠 委員長

◆ 米山記念奨学金授与 ◆




福島南ロータリークラブより中国からの奨学生、郭芳さんへ米山記念奨学金を贈呈しました。

◆ 委員会連絡事項 ◆

国際奉仕委員会 伊藤弘子委員長
 ハイチ大地震の救援金として1人1000円を目標に募金を募りますので、よろしく願いいたします。

会員増強委員会 高橋勇雄委員長
 会員増強の一環として「銀座ミツバプロジェクト」田中副理事長スピーチ例会のご案内。都市と自然環境の共生から始まった活動が、地方と都市の共生にまで発展した活動に成長し、農業法人を銀座で立ち上げるまでとなりました。日本再生のヒーローとまで言われる田中さんのスピーチです。ぜひご出席下さい。

3月3日(水)12時30分~13時30分 サンパレス福島
斎藤信男 会員 この度の母の葬儀に際しましては、皆様に大変お世話になりました。



◆ 幹事報告 ◆

- ①本日 16:00~ IAC 例会
- ②5月16日(日) 第一分区主催ソフトボール大会 (あづま総合運動公園)

◆ 会員元気スピーチ ◆

職業奉仕委員会 菅原節子 委員長
 会員元気スピーチの紹介。

高橋 実 会員
 私が今まで生きてきて、食べ物・飲物で心に残ったこと。
 1. 仲間と行った還暦の鳥海山登山の山小屋。同級生が亡き友の写真をカンパイに向けた。隣には2・3年前に亡くした御主人を思い出し目を伏せて肩を落とす女性。どちらを向いてよいかわからず、私も、今・過去・未来を思い紙コップの赤ワインを飲みこんだ。ブレンドコーヒーでなく、各想いが交差したブレンドワインだった。
 2. 会津の飯豊山。登山がきつくて汗が止まらず脱水症

になり、身体が引き裂かれる痛さになった。仲間より「塩」をもらい間もなく治った。塩のありがたさを知ると共に、この世で一番安く賞味期限のない「塩」に感謝。
 3. アルプス北岳3,155m、長い長い下り坂。その途中にあった休憩所の缶コーヒー2杯!! 夢中で飲んだ。この世で一番美味しいと思った。
 4. そして、山から里に下り、寒い外回りの営業。ある家のおばあちゃんに火もご馳走「暖まって行きな。」と。これも効いた。温かい心もご馳走と思った。
 5. 23歳で会社を辞める時、お客様よりかつ丼をご馳走になった。小学6年・4年・2年の女の子がのどをゴクリといわせ私が食べるのを見ていた。なんでみんなで分けて食べなかったか、今でも悔しい。そしてそのおやじに感謝。小6の女の子は、今当店の大ファンになっている。ありがたい。うれしい。世の中おもしろい。

武藤 正隆 会員
 「多重債務問題の時代的背景」
 1. 現代社会は、多くの人々が債務を負担しながら生活する現状にある(借金するのは当たり前時代)。

2. その背景には、産業革命による大量の労働者の出現と消費生活の始まりがあったことにある。
 土地からの生産物による生計から、労働による対価による生計の仕方をする人々が出現した。
 3. 土地から離れ、賃金と借金で生計を計るようになった。
 4. サラリーマン金融の出現と多重債務者の出現。
 5. 利息制限法を超える利息分「グレーゾーン利息分」消費者の裁判による訴訟の解決の困難性を悪用。
 6. 多重債務者出現の時代背景を理解しながら、世の中をどう構成したらよいか考え直す時期に来ていると思う。

◆ スマイリングボックス ◆

・いつもお世話になっております。 福島21RC 佐々木廣充様
 ・会員元気スピーチに感謝して。 菅原節子 ・ 高橋和之 ・ 林 克重
 ・ ようやくメダル獲得。よかった。 富田健三郎
 ・ スピーチの御礼として。 武藤正隆

スマイル	38,000円	累計	1,304,000円
財団・米山	35,000円	累計	1,088,571円

◆ 座右の銘 ◆ **斎藤 善重 会員**
 「おもしろい 怒」

— 編集後記 — 会報委員も板についてきたかと思いきや、あと何回?と数えるほどになりました。頑張ろう! 小坂

